

高知市で基礎から学ぶ「IoT入門セミナー in 高知」を開催 《IoTの基礎知識を分かりやすく解説し、IoT導入手順を紹介》

四国総合通信局(局長:村松 茂)は、平成31年1月24日(木)、高知共済会館「COMM UNITY SQUARE」において、NTTラーニングシステムズ株式会社から後藤 尚コンサルティングパートナーを講師に招き、『基礎から学ぶ「IoT入門セミナー in 高知」』を開催し、情報通信サービス業などから15名の参加がありました。

このセミナーは、IoTを活用できる人材を育成することを目的とした、総務省の「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」※の一環として、高知県、高知県IoT推進ラボ研究会及び四国情報通信懇談会との共催により開催したものです。

第1部では、IoTの基礎知識として、センサーやカメラなどで自動的に収集したデータを、大容量のクラウドサービスで蓄積し、大量のデータをAI等で分析することにより、業務の現状や課題が把握でき、既存業務の改善や生産性の向上、コスト削減につながるなどの説明がありました。

また、IoTの導入・利活用の例として、農場のデータを各種センサーやカメラからデータを自動で収集・分析することで適切なタイミングでの散水や、肥料・農薬散布を実現した例や、製造機械の状態を各種センサーで自動で収集・分析することで故障予知・生産性向上を実現した例などが紹介されました。

第2部では、IoTシステムを構築するため、用途に応じた最適な通信技術を選択する必要があり、広範囲のエリアをカバーし、低コスト低消費電力で通信ができるLPWA(Low Power Wide Area)がIoTに適した無線通信技術であることや、電波を適正に利用するための電波法などの関連法制度、IoTシステムのセキュリティ対策などについて説明がありました。

第3部では、IoT導入に向けたビジネス課題を洗い出し、解決策を導くための導入手順等についてグループ討議を行い、自社の課題を各グループとも積極的に提示していただき、課題解決に向けた提案が活発に行われました。

四国総合通信局では、今後もICT/IoT利活用に関するセミナーを開催するなど、地域の活性化に向け人材育成に引き続き努めてまいります。

※「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」

今後、多様な分野・業種において膨大な数のIoT機器の利活用が見込まれる中で、多様なユーザや若者・スタートアップの電波利用に係るリテラシー向上を図ることが不可欠であることから、IoTユーザを対象とした地域毎の講習会や体験型セミナー、若者・スタートアップを対象としたハッカソン等の取組を推進し、IoT時代に必要な人材を育成することを目的とする事業。



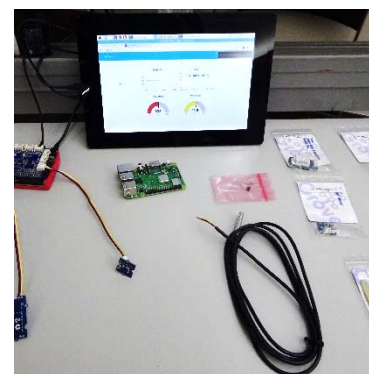
後藤 尚 氏

「IoT入門セミナー in 高知」の概要

- 第1部 IoTの基礎知識 IoTとは何か？
～IoTのイメージをつかもう～
- 第2部 IoTの技術・関連法制度 もっと知りたいIoT
～IoTの技術を知ろう～
- 第3部 IoTの活用 自社でIoTを活用するには？
～IoTの導入手順を知ろう～

講師 NTTラーニングシステムズ株式会社
コンサルティングパートナー 後藤 尚 氏

(主催)四国総合通信局
(共催)高知県、高知県IoT推進ラボ研究会、
四国情報通信懇談会
(後援)四国経済産業局、四国経済連合会



IoTデモ機器の展示



セミナー会場の様子

【お問い合わせ先】

情報通信部 情報通信振興課 089-936-5061